



狭山元気大学  
学長 小山 周三

元気大学は、元気な狭山をつくる人材育成の大学です。仲間と楽しく学び合い、地域課題を解決するための知識と技能(考動力)を身につけ、元気な地域づくりのリーダー・サポーターを目指しましょう。



22年度、3コースで試行講座を実施  
57名の皆さんが修了しました

# 5月、狭山元気大学を開設

## 23年度受講生を募集

狭山元気大学(以下、元気大学)は、行政と協働して地域社会を担っていく人材の育成と、学びの成果を地域社会で活かす仕組みづくりを目的として、本年5月、開設します。今月は、元気大学の概要と受講生の募集についてお知らせします。

元気大学は、あなたの「思い」を形にする場所

やりたいことを見つけたい・形にしたい

元気大学は、できる範囲で、地域のためにボランティアをしたい、会社での経験を活かして、仲間と地域サービスを行う事業を始めたい、子育てを通じて知り合った仲間が集まれば、何か具体的な活動ができるはずなどの思いを応援し、形にする場所です。

仲間を見つけたい・いろいろな人や市民団体と交流したい

元気大学は、興味・関心を同じくする人たちと語り合える、つながりの場です。その仕組みとして、市内で活躍する個人や団体、NPOの方たちと知り合う機会をたくさん作ります。また、修了後も、活動についての相談や団体などへの紹介を受けることができます。

地域や社会のことをもっと知りたい  
全コースの共通科目に「狭山を

知る」授業があります。また、地域のフィールドワークや地域活動の実習など、体験を重視しています。

元気大学は、地域を元気にする3学科で実施

コミュニケーションビジネス学科

ビジネスの手法を活用して地域課題を解決するための基礎知識と、起業に必要な知識を習得します。

ボランティアリーダー学科

地域・行政課題の解決に向けて、市民の主体的なボランティア活動の促進を図るための基礎知識と、実践に必要な知識を習得します。

協働サポーター学科

公共公益機関と協働し、サポーターとして地域・行政課題に取り組む人材の育成を図るため、協働に関する基礎知識と、課題に応じ

た実行に必要な知識を習得します。

元気大学は、市民と行政の協働で運営

元気大学は、学校教育法上の大学ではありません。元気大学は、市が設置するものですが、その基本となる、開設プラン(平成21年11月策定)は、市民検討委員会からの提言を基につくられました。

また、プランに基づく具体的な準備は、25名の市民の皆さんが開設準備委員会の委員となって、22年度の試行コースの企画・運営を行いました。同様に、23年度の開設に向けて、委員会の皆さんとの協働で準備を進めてきました。

大学の運営に当たっては、開かれた運営体制が必要と考え、運営委員会・監理委員会・専門委員会の3つの委員会を設置し、広く市民の皆さんの参加による運営を行

## 狭山元気大学23年度募集コース

学科	コース名	受講料	期 間	定 員
コミュニティ ビジネス 学科	コミュニティビジネス起業コース	5,000円	5月～7月の木曜日 19時～21時30分(全9回)	25名
	まちづくり、環境、介護、子育て支援など、まちを元気にする活動をビジネスの手法で進めるのがコミュニティビジネスです。起業コンペへの応募も視野に入れて、本気でコミュニティビジネスを起業するための実践的な講座です。			
ボランティア リーダー 学科	パパ・ママのお助け隊 養成コース (子育て支援者養成コース)	10,000円	5月～10月の月曜日 10時～12時(全17回)	20名
	育児不安や悩みを抱えるパパ・ママと同じ目線で子育てをサポートできる。また、行政や子育てサポート団体と連携して、地域に密着したきめ細かな支援活動を行えるようになるための講座です。			
	ソーシャルファーム援農者養成コース	22,000円 ほかに種苗代 など3,000円	5月～24年2月の木曜日 9時～12時(全37回)	25名
	障害者、高齢者、ニートなど、一般企業では働きにくい立場の皆さんが働ける場所を創出し、地産地消で安全な食の提供を進める「ソーシャルファーム」の意義を学び、野菜の栽培技術や流通・販売などを担うために必要な知識や技能を学びます。			
	コーディネーター養成コース	7,000円	5月～7月の隔週土曜日 14時15分～18時(全7回)	25名
地域活動でボランティアならではの力が発揮できるよう、市民と市民(組織)をつなげたり、組織内での調整を行うキーマンとしての『コーディネーター』を育成します。今回は、特に福祉・教育分野のボランティア活動に対する認識を深め、ボランティアと向き合う姿勢や、組織を活性化するために必要な知識や技能を学びます。				
協働サポーター 学科	健康づくり・介護予防サポーター養成コース	18,000円	5月～24年2月の木曜日(一部火曜日) 13時15分～15時30分(全32回)	25名
	自分自身も運動習慣を身につけ、その実践として地域の方に楽しく教えるための知識や技術を学びます。23年度から、介護予防のための専門的な学びもプラスしました。修了後は、「青空の会」会員として、市が進めている高齢者の健康づくり事業「青空サロン」、「元気塾」などの指導者、スタッフとして活躍します。また、すこやか体操普及准指導員として、体操の普及・指導に当たります。			
	生涯学習案内人養成コース	12,000円	5月～11月の月曜日(一部火曜日) 13時30分～16時(全21回)	25名
講座・イベント・サークル・施設・人材バンクなど、生涯学習や市民活動のさまざまな情報を収集し、市民からの相談に対して適切なアドバイスができる人材を育成します。修了後は狭山市駅西口にオープンする(仮称)市民交流センター内の生涯学習情報コーナーの相談員として活動します。				

受講料のほかに保険料600円(健康づくり・介護予防サポーター養成コースは1,600円)が必要  
上記コースのほかに「食と農」コミュニティビジネス起業コースを10月開講予定  
23年度の授業は、市内の大学や産業労働センター、中央図書館などで行います。なお、24年度からは、狭山台北小学校跡地が専用キャンパスになる予定です

### 受講生を募集

い、将来的には、市民主体の運営を目指しています。

「自分の意思で地域活動をした」という意欲をお持ちの多くの皆さんのご応募をお待ちしています。対象/元気な狭山をつくることに關心のある、市内在住・在勤・在学のおおむね16歳以上の方  
募集期間/3月15日～4月8日

(必着)

申込方法/受講申込書に必要事項を記入し、直接か郵送、FAXで政策企画課元気大学担当へお申し込みください。受講申込書は、市ホームページからダウンロードできます。また、市ホームページから申し込み込むこともできます。(申し込み多数は抽選)

募集案内は、市役所のほか、各区センター、公民館、図書館に用意しています

個別説明会/日時3月26日と27日の10時から15時の間で一人15分程度 場所中央図書館5階 内容開講コースの説明  
入学式/日時5月7日、13時30分～15時30分 場所市役所

問合せ政策企画課へ

内線7133